

水道事業評価(令和3年度)

担当課

上下水道総務課

1 事業情報

目指すべき 方向性	強靭	基本政策	3 災害対策の推進	施 策	3-1 地震対策の強化	事 業	3-1-3 災害用資機材の整備
--------------	----	------	-----------	-----	-------------	-----	-----------------

2 事業評価の概要

項目	内容
基本政策	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。
事業目的	災害時に効率的かつ効果的な応急給水、災害復旧作業が行えるよう資機材等の整備を進めます。
取組内容、数値 目標及び スケジュール (単年度)	<ul style="list-style-type: none"> 事業3-1-2「応急給水・復旧体制の整備」と併せ、より効果的な災害用資機材等の研究を行い、局内の情報共有を行います。 各浄配水場の災害用資機材を点検し、災害用資機材管理台帳の更新を行います。また、発電機の保守点検及びリフターの保守点検を行います。 指定給水所への配水、備蓄ボトル水を補うものとして、家庭での水備蓄の啓発を行います。 給水袋3,000枚の備蓄を行います。 ボトル水を製造し、各指定給水所等に配備を行います。

期間	令和3年4月 ~ 令和4年3月						執行率
	予算額	決算額					
単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位: %
事業費計	30,575	9,237	21,338	29,448	8,110	21,338	96%
工事費	0			0			
原材料費	0			0			
委託料	0			0			
賃借料	0			0			
その他	30,575	9,237	21,338	29,448	8,110	21,338	96%
人件費	4,108			4,108			100%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	10,692	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	35%		
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 給水袋購入のための各社製品の情報収集を行いました。 ボトル水の製造を行い、効率的な配備が行えるよう計画を策定中です。 			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 応急給水訓練を実施し、災害用資機材の運用を確認しました。 災害用備蓄ボトル水を製造し、指定給水所への配備を実施しました。 給水袋3,000枚の備蓄を行いました。 資機材の点検を行い、不足部品等の購入を行いました。 リフター点検を行い、災害時の資機材運搬方法を確認しました。
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた
事業達成度 C~Eの理由	

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標			R1	R2	R3	R4
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおり できた	説明 責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおり できた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおり できた	組織 学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおり できた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上で課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり 成果を上げた	<ul style="list-style-type: none"> 現在の資機材の管理情報(数、場所、状態)を常に把握し、局内の職員に共有を行い、災害に備えます。 局職員が必要とする資機材や物資を把握し、配備します。 	現状維持で継続